

令和7年度 大阪府立西浦支援学校実践報告

自立活動 支援・指導
アイデア集

R7年度 研究支援部

1. はじめに

(1) 令和7年度研究テーマ

「社会で幸せに生きていくために
必要な力をつけるための自立活動とは」

(2) テーマ設定の理由

R6年度の全校研究である「自立活動の指導について」の流れを踏襲し、内容を深めていくため継続して取り組むこととなった。

R7年度は、さらに卒業後の生活を視野に入れた自立活動の在り方を探るべく

**社会で幸せに生きていくために
必要な力をつけるための自立活動とは**

とした。

(3) ねらい

- ①児童生徒の課題、自立活動の目標、支援の手だてを明確にし、授業や日常生活に活かす。
- ②教員同士の学びあいにより自立活動に関する支援力や授業力の向上を図る。

〈参考：R6年度の取り組み〉

①研究テーマ 「自立活動の指導について」

教職員のアンケートにより、特別支援教育の基本である自立活動について学び、児童生徒の指導に活かすことで教員の支援力を高めることを目的として設定した。

②実践の成果

「すべての児童生徒にも共通する、いい研修だった。」

「生徒の変化を見ることができて意義のある研修だった。」

などの肯定的な意見があり、一定の成果を得た。

③課題

グループの人数が10～15人と多かったため、グループでの意見交換やアドバイスの時間を十分に確保することができなかった。その結果、研究を深めるところまでは至らなかった。